

健診結果の指導コメントをじっくり見ましょう!!

※健診結果表の一例です。様式は健診機関によって異なります。

健康診断結果報告書							
事業所 所属	カメラのキタムラ			受診番号 ID/続柄			
氏名	健保太郎					様	
生年月日		年齢	40歳	性別	男性		
受診コース	生活習慣病予防健康診査						
健診日	今回	2019年8月1日	前回	2018年8月1日	前々回	2017年8月1日	
総合判定	E		A: 異常なし	B: 軽度異常	C: 要経過観察・生活改善		
			D: 要治療	E: 要精密検査	F: 治療中		
指導コメント							
<p>D【要治療】 脂質: 脂質検査で異常が認められ、治療が必要ですので、医師と相談してください。</p> <p>E【要精密検査】 肝炎: 肝炎検査で異常が認められ、精密検査が必要です。</p> <p>C【要経過観察・生活改善】 肝機能: 肝機能検査で異常が認められ、日常生活に気をつけて、3カ月後に再検査を受診してください。 食事のバランスを改善してください。 肥満検査: 肥満度・BMIまたは腹囲が基準値を超えており、栄養のバランスのとれた食事を心がけ、年に1回定期検査を受診してください。</p>							
<p>☆指導コメントの説明</p> <p>今回の健診結果の中で、とくに注意が必要な項目について記載されています。よく読んで、指示に従いましょう。</p> <p>【要治療】や【要精密検査】があれば、すぐに医療機関を受診してください。自覚症状がないからとほおっておくのは厳禁です。</p>							
メタボリックシンドローム 判定		非該当					
既往歴							
自覚症状							
項目別判定							
判定項目	今回	前回	前々回	判定項目	今回	前回	前々回
身体計測				腎機能			
眼科				腫瘍マーカー			
聴力				肝炎			
血圧				胸部X線			
血液検査				上部消化管(胃)			
<p>☆判定記号の説明 ※記号は健診機関によって異なります。</p> <p>A…正常 B…基準値から外れているが日常生活に差し支えなし C…経過観察や生活習慣の改善が必要 D…すぐに治療が必要 E…専門医での精密検査が必要 F…引き続き治療</p>							